

〒567-0012
茨木市東太田二丁目九三二
浄土真宗
本願寺派 西福寺
TEL072-62213725

雨上がりの午後は、西日に照らされて街が光り輝いて見えます。皆様には如何お過ごしでしょうか。
令和五年七月のご案内を申し上げます。

第三百六回

人生講座

日時 七月九日(日) 昼二時〜四時
講師 本願寺派布教使

福間玄猷師



■福間(ふくま)先生、五十一歳。広島県三次(みよし)市、源光寺住職。二十七年前、縁あって当山より入寺しました。平成二十三年に継職法要が厳修され、源光寺様の法灯を継承されました。お話が分かりやすく聞きやすいと好評です。

■お誘いあわせの上、ごぞつてお参り下さい。

茨木市 特殊詐欺 多発警報発令



茨木市では 「還付金詐欺」

～今年の被害額は、5000万円以上～
※令和5年5月現在

こんなこと言われていませんか？

茨木市役所の〇〇課です。
医療費、保険料の還付金があります。
手続きのため、ATMへ行ってください。
携帯電話で案内するので、私が言うとおりにATMを操作してください。



ATMで返金手続きは
できません！

「お金・キャッシュカード」の話が出たら
一旦電話を切り、家族や市役所・警察に
すぐ相談してください！

茨木市・茨木警察署

西福寺へのご懇志はこちらまで。
郵便局(ゆうちょ銀行)
00980-1-165578 西福寺



お盆のお参りは、お早めに。

南無阿弥陀仏をとらふれば
観音・勢至はもろとも
恒沙塵数の菩薩と
かげのごとくに身にそえり

「先祖方を偲びつつ、「お陰さま」と感謝の気持ちで、お迎えください。
ご家族お揃いでお参りしていただきたく、なるべくご希望に添えるようにいたしますが、お時間の指定まではご遠慮下さい。
当日の天候や道路事情によりお約束の時間より前後する場合があります。
また、初盆をお迎えになる方を優先させていただきます。
何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

電話：072-62213725

毎月28日、昼2時OPEN! ぶっぶ力PI。



浄土和讃に聞く ④6

◆弥陀の浄土に帰しぬれば

すなはち諸仏に帰するなり
一心をもちて一仏を
ほむるは無碍人をほむるなり

『浄土和讃』(註釈版564頁)

大泥棒のカンダタは、悪行の報いから地獄で責め苦を受けていました。ところが、生前たった一度だけ、クモの命を助けたことがあり、そのためにお釈迦さまはこの男を一度助けてみようと考えられました。今にも血の池に沈みかけている男の頭上にスーッとクモの糸を垂らされたのです。芥川龍之介の『蜘蛛の糸』は、これ幸いとその糸をたぐり寄せ、登りはじめたカンダタが、後に続いて登ってくる無数の亡者もろとも、再び地獄に落ちていくところで話が終わります。カンダタのもとに垂らされた細い糸も、そして恐らく生前、彼が助けた一匹のクモも、実はこの大泥棒を救いたいと願うお釈迦さまのお手回しだったのではないのでしょうか。

唯信鈔文意には、「報身より応・化等の無量無数の身をあらわして、微塵世界に無碍の智慧光を放たしめたまふ」とあり、不思議の誓願を起こして現れた報身たる阿弥陀仏が、ある時はお釈迦さまのような応身として、またある時は人間や動物など多種多様な化身として現れ、私たちを悟りの世界に導こうとはたらいていると説かれます。もし、カンダタが小さな命にも手を合わせ、地獄必定の身にかげられた仏の慈悲と垂らされた糸を拜んでいく心持ちであったなら、この話の結末は随分違ったものになっていたかもしれません。同時に、害虫と区別して駆除に血眼になっている私は、カンダタと大差ないと思わされるのです。

▼阿弥陀の浄土に帰依することは、そのままあらゆる仏がたに帰依することである。一心にただ阿弥陀仏をほめたたえることは、あらゆる仏がたをほめたたえることである。

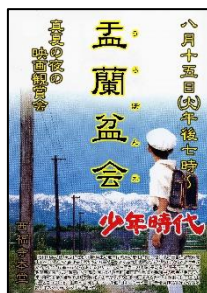
八月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二一
 浄土真宗 西福寺
 本願寺派
 TEL 072-533-3755 FAX 072-533-3759

「人、世間愛欲のなかにありて、独り生まれ独り死し、独り去り独り来る」という仏説無量寿経のことばがこころに響く今年のお盆です。
 令和五年八月のご案内を申し上げます。

盂蘭盆会

日時 八月十五日(火) 夜七時〜九時
 講師 当院住職自動



■「お盆は、『盂蘭盆経』の説話による行事です。わが子への愛ゆえに餓鬼道(がきどう)に墮ちた母。その母の境涯を知り、苦悩する目連尊者(もくれんそんじゃ)。じゅんじゅんと救済の法を説かれるお釈迦さま(菅純和著『仏事の小箱』)」。親の恩に思いをいたし、どうぞご家族皆さままでお参り下さい。
 「少年時代(1990年・日本)」上映予定。

●お盆のお参りについて

「正信念仏偈」と下記の「四句念仏・回向」そして「ご文章」をお勤めいたします。どうぞ、有縁の方々ご一緒にお参り下さい。
 「正信念仏偈」は、「十二礼(じゅうにらい)」の節でお勤めいたします。「行譜」・「草譜」でのお勤めの際は、「善導独明佛正意」で調声人が独唱いたしますが、この場合は、そのまま続けてともに唱和いたします。なお、人生講座はお休みです。

* * *

西福寺歓喜会(かんぎえ)

平素より宗門ならびに当山西福寺の護持発展のため、格別のご配慮を賜わり有難く厚く御礼申し上げます。
 さて、左記の通り8月13日、「歓喜会」をお勤めいたします。つきましては、「ご多忙のところ誠に恐縮ですが、当日各世帯代表者1名のご参拝をお願い申し上げます。今後ともご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

記

- 一、日時 8月13日(日) 午後6時〜
- 二、会所 西福寺本堂
- 三、持物 聖典・念珠・式章(ご持参ください)。

※西福寺上野門徒のみ。コロナ感染状況によつては中止する場合があります。

毎月28日、昼2時OPEN! ぶっふかフ!

念佛 律曲 平調

南无阿彌陀佛 南无觀世音菩薩

南无大勢至菩薩 南无清淨大海

衆菩薩

願以此功德 平等施一切

同發菩提心 往生安樂國

西福寺へのご懇志はこちらまで。
 郵便局(ゆうちょ銀行) 00980-1-165578 西福寺



報告



当山西福寺前任住職・藤大慶が令和5年6月26日、還浄いたしました。81年の生涯でした。

志半ばで力尽き、本人にとっては無念であったと思います。しかし、多くの皆さまに支えられ、多くのことを成し遂げられた幸せな人生でした。これまで皆さまから賜りました、ご厚情に心から厚く御礼申し上げます。

当山にて6月29日、通夜。翌30日に葬儀を執り行いました。両日とも時折、雨の降るあいにくの天候でしたが、遠近各地より多くの皆さまにご会葬賜りました。院号を常見寺住職利井唯明師に「法鼓院(ほうくいん)」と付けていただき、御導師として萬徳寺住職氷室芳水師、脇導師として常稱寺住職山陰昭裕師、安樂寺住職太田得生師にご出仕賜りました。本山からの達書を茨木東組組長山本隆俊師よりご下付賜り、会奉行として儀式執行を西光寺住職櫻井善紀師にお願いたしました。また、俳優の藤真秀氏による弔電披露。出棺の際には、篠笛奏者の森美和子氏に葬送の調べを演奏いただき、茨木市立斎場にて荼毘に付されました。

近隣の皆さまには、2日間にわたり、ご不便とご迷惑をおかけしましたこと深くお詫び申し上げますとともに、西福寺上野門徒会、仏教婦人会の皆さまを中心として、多くの皆さまの多大なるご理解とご協力によって、しめやかに執り行うことができました。誠に有難うございました。

合掌

九月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二
TEL 072-533-1175 FAX 072-533-1176
TEL 072-533-1177 FAX 072-533-1178
浄土真宗 本願寺派 西福寺

台風一過、秋の虫たちが鳴きはじめました。皆様には如何お過ごしでしょうか。令和五年九月のご案内を申し上げます。

第三百七回

人生講座

日時 九月十日(日) 昼二時～四時
講師 本願寺派布教使

三原雄高師

■三原(みはら)先生、三十八歳。大阪市西区、浄徳寺衆徒。近畿大学農学部水産学科卒業後、高槻市東五百住の行信教校で浄土真宗を学びました。仏教と縁のない方、薄い方にも仏教を伝えたいと日々奮闘されています。

■お誘いあわせの上、ごぞつてお参り下さい。



秋季彼岸会

西福寺仏教婦人会9月の例会は、彼岸会(ひがんえ)コンサートを開催し、邦楽洋楽を問わずさまざまなジャンルの音楽をお楽しみいただきましたが、前年に引き続き中止といたします。

法要のみ実施。有縁の皆様、ぜひご参拝ください。

日時：9月20日(水) 午後2時

場所：西福寺本堂

住職自勤



ラハイナ本願寺焼失

8月8日、アメリカ合衆国ハワイ州マウイ島で発生した山火事は、8月18日現在鎮火にいたらず、懸命の消火活動が続けられています。

この山火事によって、かつてハワイ王国の首都として栄え、今は歴史的保護区として数多くの史跡が残る美しい町ラハイナは、壊滅的な被害を受けました。1904年の創建以来、マウイ島に住む真宗門徒の心のよりどころであるラハイナ本願寺も焼失しました。

今後、再建に向けた支援が宗派を挙げて行われることと思います。詳細が分かり次第、本紙でもお知らせいたします。

毎月28日、昼2時OPEN! ぶっぶかぷり。

西福寺へのご懇志はこちらまで。
郵便局(ゆうちょ銀行)
00980-1-165578 西福寺



浄土和讃に聞く ④

◆信心歡喜慶所聞

乃暨一念至心者

南無不可思議光仏

頭面に礼したてまつれ

『浄土和讃』(註釈版564頁)

歎異抄第二条には、信仰上の疑念を抱えて、はるばる関東から上洛してきた門弟たちと、親鸞聖人との緊迫した対話の様子が記されています。聖人が関東から帰洛されて以降、次第に念仏の教えが曲解され、異説、邪説が人々を惑わしていました。聖人は、正しいご法義を伝えるため息男である善鸞を遣わしますが、かえって火に油を注ぐ結果となってしまいます。ついに聖人は、事態を収めるため、親子の縁を切らなければなりません。もはや何を信じて良いか分からないと言わんばかりの門弟たちに対し、「ただ念仏して弥陀にたすけられまゐらすべし」と、恩師法然聖人の仰せに従っているだけだとおっしゃったのです。もし法然聖人の言葉が嘘いつわりで、そのために地獄に落ちたとしても、少しも後悔はないとおっしゃるのです。

愛欲と憎悪にまみれ、生にまどい死に怯えて生きる者こそ救いの目当てであるとの弥陀仏の本願は、釈尊の『大無量寿経』で明らかにされました。善導大師や法然聖人の教導によって『大無量寿経』こそ真実教であると、聖人は確認してゆかれます。仏願の生起本末を知らされた時、人間のはからいを越えた不可思議の光の仏である弥陀仏の大慈大悲の温もりに触れたのでした。ただ一筋にお念仏申される親鸞聖人のお姿からは、最愛の我が子一人救うことのできない愚悪の凡夫であり、地獄こそ我が棲み家であると思ひ定めながら、決して揺らぐことのない誠の信心が伺われるのです。

▼真実の信心を得てまさに聞き信じたところを疑いなく喜ぶものは、南無不可思議光仏をうやうやしく礼拝したてまつるがよい。

十月のご案内

〒567-0012
茨木市東太田二丁目九一二一
浄土真宗
本願寺派 西福寺
TEL:075-371-5181 FAX:075-371-5179

久しぶりの雨に草木も息を吹き返しました。
皆様には如何お過ごしでしょうか。
令和五年十月のご案内を申し上げます。

報恩講法要厳修

日時 十月十四日(土) 昼二時
十五日(日) 朝十時

講師 本願寺派布教使

義本弘導師

■報恩講は、宗祖親鸞聖人のご苦勞をしのび、そのご苦勞を通じて、阿弥陀如来のお救いをいただくことをあらためて心に深く味わわせていただく法要です。私たちにとってもっとも大切なご法縁といえます。(本願寺ホームページより)
■お誘い合わせの上、ご参拝下さい。

●報恩講の準備にご協力下さい

* * *

毎回、世話役の方々が中心となって準備して下さいますが、どなたでもお手伝いいただけます。

お手すきの門信徒の皆さま、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

9月28日(木) 午後2時 於西福寺本堂 おみがき(仏具を磨きます)

▶日時にご注意ください。

10月13日(金) 午後7時 於西福寺本堂 おかざり(供物をそなえつけます)



毎月28日、昼2時OPEN!ふ?

浄土真宗本願寺派 たすけあい運動募金

ハワイ・マウイ島大規模火災 災害義援金

2023(令和5)年8月8日に発生した、大規模火災の被災地を支援するため「たすけあい運動募金」において標記義援金の募集が開始されました。

郵便振替：01000-4-69957「たすけあい募金」

ゆうちょ銀行一〇九(イチゼロキュウ)店:当座0069957「たすけあい募金」

※通信欄に「マウイ島災害義援金」とご記入ください。

お預かりした募金は災害義援金として、被災地へお送りさせていただきます。

受付期間：2023(令和5)年8月23日(水)から当分の間

問い合わせ先：浄土真宗本願寺派伝道本部社会部<災害対策担当>

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル本願寺門前町 TEL:075-371-5181



西福寺へのご懇志はこちらまで。
郵便局(ゆうちょ銀行)
00980-1-165578 西福寺

念仏奉仕団募集

ほんざん
うつく
本山を美しく。

本山での清掃奉仕を通し、愛山護法の念を深める機会として、「茨木東組念仏奉仕団」を募集いたします。
有縁の皆さまのご参加をお待ちしております。



日時：12月11日(月)〜12日(火) 1泊2日
費用：16,000円

(帰敬式ご希望の方は26,000円)

締切：10月16日(月) ※定員になり次第。

集合：安穩殿2階・12時50分

宿泊場所：京都東急ホテル

※お申し込み・お問い合わせは西福寺まで。

(電話 072-622-3725)

【持ち物】

聖典・念珠・門徒式章・健康保険証・雑巾1枚
筆記具・雨具・洗面具等・清掃奉仕できる服装
(エプロン・軍手・作業服等)

【備考】

京都府や京都市、大阪府や茨木市にコロナ禍にともなう緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などが適用された場合、中止となります。
悪しからずご了承ください。



十一月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九三二
 浄土真宗 本願寺派 西福寺
 TEL 0726-3375 FAX 0726-3375

無機質な都会の大通りを歩いてみると、銀杏の鮮烈な匂いに驚き、太古の昔から途切れることのない確かな生命力を感じました。皆様には如何お過ごしでしょうか。令和五年十一月のご案内を申し上げます。

◎人生講座はお休みです。各寺院の報恩講にお参り下さい。

- 称名寺(総持寺) 内勤め
- 安楽寺(太田) 10月28日 13時半/29日 13時半
- 本照寺(富田) 11月1日 14時/2日 14時
- 光明寺(総持寺) 内勤め
- 万徳寺(氷室) 11月11日 14時/12日 14時
- 常見寺(五百住) 11月11日 10時・14時
- 称念寺(高田) 11月18日 13時半/19日 13時半
- 顕証寺(八尾) 11月26日/27日
- 常称寺(総持寺) 11月24日 14時/25日 14時

※10月18日現在。

●ご参拝、有難うございました。西福寺報恩講

本年6月に前住職がお浄土に還ってから、はじめての報恩講となりました。大切な方を送ってこられた方々の思いの深さに触れる2日間となりました。

引き続き、感染防止対策として堂内の換気を徹底し、1日目夜7時から初夜法要は中止。2日間2座のみとし、近在寺院からのご参勤は辞退したものの、上野門徒の皆さまに荘厳や受付等のご協力をいただき、にぎにぎしく執り行わせていただきました。

ご講師の義本先生は、親鸞聖人ご誕生850年・立教開宗800年について、分かりやすく楽しくお説きくださいました。

皆さまのご参拝、ご厚志、誠に有難うございました。

西福寺住職



11月11日(土) 速夜より16日(木) 日中まで、報恩講法要を修行いたします。

本年は15日(水) 速夜法要、並びに16日(木) 日中法要の二座を、御門主様御親修にてご修行賜ります。公私御多端の折、誠に恐縮ではございますが、御参拝くださいますようお願い申し上げます。

本願寺津村別院報恩講

11月11日(土)~16日(木)

〒541-0053

大阪市中央区本町4-1-3 本願寺津村別院(北御堂) ☎ 06-6261-6796



西福寺へのご懇志はこちらまで。
 郵便局(ゆうちょ銀行)
 00980-1-165578 西福寺



毎月28日、昼2時OPEN! ぶっぶ力F1。

浄土和讃に聞く ④8

◆ 仏慧功德をほめしめて
 十方の有縁にきかしめん
 信心すでにえんひとは
 つねに仏恩報ずべし

『浄土和讃』(註釈版565頁)

親鸞聖人は40歳を過ぎた頃、家族を伴って関東に移り住み、熱心に布教活動を続けられました。地道な伝道は20年におよび、関東一円では、多くの優れた門弟が誕生することになります。やがて、親しんだ門弟や知友とも別れを告げ、帰洛されますが、関東では次第に不穏な空気が漂い始めます。信見房をはじめとする一部の者が、念仏の教えを曲解し、人々を惑わせるようになっていたのです。「悪人を救う本願があるのだから、悪を造ることを恐れるな」といい、「悪は思うさまにふるまえ」などと説いていました。このような事態を憂えて「酔ひもさめぬさきになほ酒をすすめ、毒も消えやらぬに、いよいよ毒をすすめんがごとし。薬あり、毒を好めと候ふらんことは、あるべくも候はずとぞおぼえ候ふ」と、聖人は厳しく諫めておられます。そもそも、真実に暗く、悪を悪とも思わぬ者が、阿弥陀仏や釈尊の教導きに促されて、ようやく真実に目覚め、煩惱にまみれた我が身のありようを知らされたのではなかったのかと。

阿弥陀仏の誓いを聞き、お念仏申すより他に救われる道はないと思いつたならば、自身の心の悪を厭い、なるべく悪と交わらないように慎むものであると聖人は仰せになります。たとえ思いもよらぬ事態に心が乱れ、どれほど恐ろしい考えが湧き起ころうとも、浄土を願う者は、齒を食いしり踏みとどまろうと心掛けるものです。

▼ 阿弥陀仏の智慧と功德をほめたたえ、すべての世界の縁あるものに聞かせよう。すでに真実の信心を得ている人は、常に仏のご恩に報いるがよい。

十二月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一三二
浄土真宗 西福寺
本願寺派
TEL072-6222-3725 FAX072-6222-3725

木々は葉を散らし、一見その営みを止めたかのようでも、
確かな春への再生の萌芽を見つけることができます。
皆様には如何お過ごしでしょうか。
令和五年十二月のご案内を申し上げます。

第三百八回

人生講座

日時 十二月十日(日) 昼二時〜四時
講師 本願寺派布教使

高島 幸博 師

■高島(たかしま)先生、四十二歳。茨木市沢良宜浜、専念寺衆徒。一般家庭に生まれ育ち、龍谷大学仏教学科入学が縁となつて、大学卒業後就職するも、30才の時に得度し僧籍を取得。翌年、専念寺へ入寺。明るくまじめな人柄が、次期住職としてご門徒のみならず宗門の期待を集めています。

■お誘いあわせの上、ごぞつてお参り下さい。

●本山成人式について

本願寺では、成人となられる方々をお祝いするとともに、多くの方々に浄土真宗のみ教えに出遇つて縁としていただきたく「本山成人式」を開催いたします。

- 日 時：2024年3月10日(日)
- 会 場：本願寺御影堂(京都市下京区堀川通花屋町下ル)
- 参加対象：18歳の新成人

但し、未だ受式されていない方は20歳まで参加可能(2003年4月2日〜2006年4月1日生まれ)

- 参加費：無料(※帰敬式の受式を希望される方は3000円の真加金が必要です)
- 応募方法：下記QRコードから申込フォームにて必要事項を明記し送信。
- 募集締切：2024年2月16日(金)
- お問合せ：寺院活動支援部(組織教化担当)(電話 075-371-5181)

年末年始のお参りについて

誠に勝手ながら左記の通り、年末年始のお速夜参りをお休みいたします。

この期間内に月命日を迎えられる方は、12月30日までのご都合の良い日をご連絡いただければ、お伺いいたします。または、来年1月1日昼1時より勤まる元旦会にご参拝下さい。

何卒、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

年内：12月30日(土)まで

新年：1月5日(金)から

*葬儀など緊急の際は、ご遠慮なく
まずお寺までご連絡下さい。

TEL072-6222-3725

毎月28日、昼2時OPEN!ふっふかふ!

浄土和讃に聞く ④9

◆尊者阿難座よりたち

世尊の威光を瞻仰し
生希有心とおどろかし
未曾見とぞあやしみし

『浄土和讃』(註釈版565頁)

「カーSOS」は、視聴者からの依頼で廃車同然の古い車を修理する英国のテレビ番組です。オーナー自身の不慮の事故や重い病、家族を取り巻く様々な事情で、修理もままならず、長年手付かずで放置されてきた愛車をオーナーに内緒で蘇らせていきます。パーツ調達を担当するチームは悪戯好きで、毎回ほとんど詐欺まがいの手口で、必要なパーツを揃えていきます。それを修理担当のファズが組み付け、新車同然に仕上げていくのです。パーツ調達のドタバタや、修理に悪戦苦闘する様子はまるで喜劇のようですが、いざオーナー本人に車を返すシーンは、実に感動的です。人生に疲れ、できることは何も残されていないと言いたげだったオーナーの表情が、新車同然に蘇った愛車を見るなり、別人のように明るくなります。長年家族のために尽くしてくれたオーナーへの感謝の思いから番組に依頼したのだと告げられると、少年のようにキラキラした瞳からは涙があふれます。この日を迎えるために今日まで生きてきたのだと、受け取ったキーを回し、ハンドルを握りしめ、愛車を走らせます。

『大無量寿経』をお説きになる時、お釈迦さまはこれまで見たこともないような厳かで神々しいお姿であったと言います。老病死という世の無常を知って出家し、苦行すること六年。ついに悟りを得たのも、この教えを説くためであったとの万感の思いが去来したのでしょう。

▼阿難は座より立ち上がり、釈尊の尊く気高いお姿を仰ぎ見て、たぐいまれな心がおこったと驚き、これまでそのようなお姿を拝見したことがないと不思議に思った。